



開物成務

郡山市立開成小学校
学校便り No.33
令和元年 9月26日
文責：校長 伊藤 孝行

(株) オネスト様より本を頂きました。

9月20日(金)に鶴見坦に本社がある(株)オネスト様より、図書室へ本を頂きました。多くの子どもに本に親しんでほしいという社長さんの意向で、毎年、市内の小学校に本を寄贈されています。



上に載せたような本をいただきました。早速、図書室において多くの子どもに手に取ってもらえるよう展示しました。

子どもたちには、大切にしながらたくさん読んでほしいと思っています。

体育館トイレが大変身しました。

改修工事を進めていた体育館のトイレが新しくなりました。以前のトイレは、「暗い」「狭い」「古い」トイレで、子どもたちは使いたがりませんでした。



<新設された多目的トイレ>

今回は、すべて洋式トイレになり、多目的トイレも設置され「新しい」「きれい」「使いやすい」トイレに変身しました。

体育館を利用の際は、大変身を遂げたトイレをぜひご使用ください。

3年生、宮本宮司さんに地域を学ぶ!

現在、3年生は、総合的な学習の時間で「開成地区や開成の歴史」を学んでいます。

その講師に最適なのは、開成山大神宮の宮司で、開成小同窓会長の宮本孝さんです。



宮本さんは、3年生には少し難しいお話でも、写真やイラストを使い分かりやすく説明してくれます。

このお話をきっかけに、子どもたちが自ら進んで探究活動に入り、開成地区に興味を高めてくれること期待しています。

5年生、吉岡先生に「命」を学ぶ!

思春期に入りつつある5年生の子どもたちに、看護師・助産師・思春期保健相談士として活躍している吉岡利恵先生を講師に、「命」について学ぶ時間をもちました。



体の成長に伴い、心も変化していることや友達との適切な距離を保った交流の大切さなど、5年生の子どもたちがこれから身に付けていかなければならないことや心がけなければならぬことなど、多くのことを学んだ貴重な学習でした。